

成美市民大学《駅前シリーズ》2014

成美大学では一般公開講座「成美市民大学」を従来キャンパス内にて行ってきましたが、この度、福知山駅前の「市民交流プラザふくちやま」にて、本学教員によるシリーズ講座を実施することに致しました。是非お気軽にご参加下さい。(福知山市外の方も受講可)

◆開講日：11月25日（火）

◆会場：市民交流プラザ
ふくちやま会議室3-1
(京都府福知山市駅前町400番地)

◆費用：無料

◆定員：各回18名（先着順）



1限目【18:30～19:30】

「丹波黒大豆と丹波大納言小豆の栄養面での良さを見直そう」

講師：短期大学部学科長 細谷圭助 教授・農学博士

秋には丹波の产品として、丹波黒大豆や丹波大納言小豆が多く収穫されます。美味しさと共に実は栄養価も高いものなのです。タンパク質も良質、食物繊維も多くポリフェノールも多いなど、現代人の生活に欠かせない食べものと言えます。その良さを再確認したいと思います。

【講師プロフィール】

和歌山大学教育学部で約30年間、栄養学の教員をしてきました。その間、主に果実と野菜の栄養機能と食育について研究してきました。今、この田舎の環境の良いところで、若者が食料の生産、加工、流通、調理、栄養指導などにたずさわり、おいしく栄養価の高い食料を世に出し調理する、そういうことで生計が立てられる世の中になることを願っています。



2限目【19:40～20:40】

「安心安全のための情報技術－ライフログの勧め－」

講師：副学長 芦田信之 教授・博士（医学）



【講師プロフィール】

大阪大学医学部で学位を取るまでは、内分泌、免疫の分野で基礎研究をおこなっていました。大阪大学医学部助教授となってからは医療情報学で施設連携や院内感染など医療政策をテーマとし、2004年甲子園大学教授になって、ICタグを使ったユビキタス医療、福祉情報学の研究を行い、2010年4月より成美大学教授になって、情報化による地域の活性化も視野に入れた研究を行っています。

地域情報化で、地域の再生。

安心安全のための情報技術の紹介などを通じて地域が抱える問題の解決、地方が生き抜くための地域の情報化についてお話しします。情報化が進まなければ、地方はますます遅れる。情報化が進めば、都市部と対抗できる。

- 申込方法：希望講座名・氏名・携帯番号等を明記の上、前日までにMailかFaxにてお願いします。（Telも可）
- 交通案内：福知山駅北口徒歩1分。お車の方は交流プラザ駐車場（90分まで無料）をご利用いただけます。
- その他：次回講座の詳しい内容や講師の紹介は本学HP（<http://uv.seibi-gakuen.ac.jp>）等に掲載します。

【お申込み・お問い合わせ先】成美大学 地域活性化センター Mail:regional@uv.seibi-gakuen.ac.jp Fax:0773-24-7170
Tel: 0773-24-7100 (受付時間は平日9~17時)